

さぬき市地域福祉計画策定委員会（第3回） 会議結果

- 1 会議日時 令和7年3月21日（金） 13:30～14:10
- 2 会議場所 さぬき市寒川庁舎3階 301・302会議室
- 3 出席者 [委員] 吉本委員 尾崎委員 岡委員 遠藤委員  
井上委員 安藝委員 平野委員 吉田委員  
入谷委員 大高委員 高嶋委員  
[事務局] 【さぬき市】新納課長 鏡原課長補佐 蔵野係長  
【社会福祉協議会】新開課長 山西主事  
【コンサルタント】リージョナルデザイン株式会社  
[傍聴人] 0人
- 4 議題 1 パブリックコメントの結果について  
2 計画原案について  
3 その他
- 5 資料 計画原案
- 6 会議要旨

発言者	意見概要等
事務局	ただ今からさぬき市地域福祉計画策定委員会・さぬき市地域福祉活動計画策定委員会を開催いたします。 皆様方には、大変お忙しい中ご出席いただき、誠にありがとうございます。 まず初めに、委員長よりご挨拶をお願いします。
委員長	(委員長挨拶)
事務局	本日の会議につきましては、さぬき市地域福祉計画策定委員会設置要綱第4条第2項の規定により、過半数以上の委員の方の出席がありますので、この会議が成立していることをご報告申し上げます。 また、会議の公開につきましては、初回の会議におきまして、「公開する」としておりますので、傍聴を許可しておりますことをご報告いたします。 本日の傍聴はありません。 それでは、要綱第4条第3項により、委員長は会議の議長となることから、ここからの会議の進行は委員長にお願いいたします。
委員	それでは、議事に入ります。議題1のパブリックコメントの結果について、事務局の方から説明をお願いします。
事務局	(事務局説明 議題1)
議長	パブリックコメントの期間中、ご意見はなかったということですので、次の議題に移らせていただきたいと思います。

	<p>議題2の計画原案について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(事務局説明 議題2)</p>
議長	<p>事務局から計画原案について、主に修正部分についての説明について、何かご質問、ご意見がありましたら、よろしくをお願いします。</p>
委員	<p>社会福祉協議会の年次計画で、数値等で表しているとおっしゃっていましたが、どこに数値目標を示しているのか教えてください。</p>
事務局	<p>例としてですが、105ページのビジョン4「防災・防犯対策の推進」の具体的な活動「①防災・減災の意識向上」のところで、令和7年度に地区防災訓練実施とありますが、数値目標を年1回という形で表現しています。</p> <p>自治会長さん、民生委員さん、福祉団体等が構成員として、地区のいきいきネットを組織しています。この地区のいきいきネット連絡会が、地域福祉を推進していく中核的な団体となりますので、社協社会福祉協議会が支援を行っています。</p> <p>この地区の活動計画は、いきいきネットの方々を中心に策定員として参画いただいて、計画を策定し、活動を進めてもらうものです。社協が目標を決めて推進していくものではなく、地区のいきいきネットの方々とお話ししながら、計画を推進していくものとなりますので、綿密に連携を取りながら、できることには数値目標を立てて推進していくこととしています。数値目標の意義は十分理解しておりますが、数値目標を立てにくいものもありますので、できる範囲で表現させていただきます。</p>
議長	<p>他にご意見等ございませんでしょうか。それでは他にご意見等が無いようですのでこの計画原案を採決したいと思います。この案に賛成する方は挙手をお願いいたします。</p>
委員	<p>(挙手により採決)</p>
議長	<p>ありがとうございます。全員一致ということで、可決いたします。</p> <p>次に、「その他」として、計画書の公表等について、事務局からの説明があります。</p>
事務局	<p>(事務局説明 その他)</p>
委員	<p>教えていただきたいのですが、65ページに「地域で多世代が集まる機会を増やしましょう。」等と書かれていますが、具体的にどのような取り組みをしていますか。最近子ども達の不登校が増えてきています。また、高齢者の方は家にいらっしゃって力を活かせてないと思</p>

	<p>います。ものづくりや子ども達と触れ合える、若者との交流の機会があればいいなと思います。高齢の方も地域でがんばってきて、知恵や発想が十分ありますので、地域の良さなど、若い人達へ伝承できたらいいなと思います。</p> <p>不登校の子ども達が増えてきていますが、何かの形で外に出て、話をすることによって前向きになるのではないかと思います。社会福祉施設でコスモス祭りをした時に、同級生と話す機会があり、ずっと家でいた子が学校に行けるようになったという事例もあります。お母さんが看護師として働き、子どもさんがフリースペースに通っている家庭があります。お子さんが社会福祉施設にいる柴犬の散歩をしてくれるようになり、前向きになってきて、学校へテストを受けに行けるようになりました。すごい成長だと思います。お母さんがその子に将来何になるのと聞いたら、福祉のことがしたいと言うそうです。配膳したり髪を乾かしてあげたりしながら、将来何になるのかなと考えられるように進歩したなと思っています。高齢者ともお話をしてくれました。核家族になり子どもと同居する方も少なくなってきましたが、お孫さんくらいの方と話すともみんな嬉しそうです。そういう機会があれば前向きになれるので、何かそういった良い方法がないかなと考えています。</p> <p>相談の電話がかかってきて、自治会館をきれいに建て替えたけれど、地域の若い方達が自治会から離れているので、もったいないし、電気代等の維持費もかかる。何か使ってもらえる方法はないかなと相談を受けたので、また考えましようと思いましたが、行政の方でも、お子さんやお母さん世代の方に寄り添う大切さを伝えてもらって、少しでも前に向いていける方法を考えていけたらなと思います。</p> <p>高齢の方に、みなさんが持っているものを若い人達に伝承していかないといけないので、やることいっぱいありますよと伝えると、みんなにこにこしています。ぜひ前向きな方法を考えていければいいなと思っています。</p>
議長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>不登校の子を気にかけて施設においていろいろな取り組みをしておられます。それを通して子ども達が登校できるきっかけになったとの事例もありました。そういった何か前向きな方法を模索されているということですが、事務局どうでしょうか。</p>
事務局	<p>64ページ、65ページに地域の居場所づくりについて記載をしています。「隣保館などにおいて、地域住民の福祉の向上と人権・同和問題の解決を図り、地域住民や関係団体と交流を深めていくための拠点となる開かれたコミュニティセンターを目指します」と具体的な記載も一部ありますが、これからこの地域福祉計画をどういう風に進めていくのか、どういったことを評価していくのか考えていきます。各課が事業概要や実施状況、それについての評価をしていきますので、お</p>

<p>委員</p>	<p>子さんから高齢の方までの交流ができるような取組が行われているのかどうか、評価していきたいと思っています。</p> <p>明日の英気を養うために食べることは大事なので、青少年育成センターFINEへ管理栄養士がつくった献立をFAXしています。食事やピアノを喜んで帰られた方も多かったのですが、継続が難しかったこともあります。私たちが思っているようにはいかないこともありますが、環境づくりはしてあげたいなと思っています。子ども達は今は今しかないのです、今を乗り越えさせてあげられるように、今が大事な時期なので、何かできたらいいなと思います。福祉は相手の立場になって考えることが大事だと思っています。</p>
<p>事務局</p>	<p>社協で不登校に関する取組がありますので説明いたします。</p> <p>不登校の問題というよりは、引きこもり支援として個別の支援を行っている状況です。社会福祉協議会では、引きこもり支援の介入が困難な事例となっています。1か月に1回から2回の訪問で、人間関係を作っていく、そして介入し、支援につなげていく方法をとっています。不登校になると中学校ではスクールソーシャルワーカーに関わっていただき、高校への進学ができますが、その後、高校ではスクールソーシャルワーカーの介入ができなくなることがあり、完全に不登校となり、引きこもりになるケースが多くなっています。社会福祉協議会としても学校教育課へアプローチをしています。社会福祉協議会では「おもいやりネットワーク事業」という、社会福祉協議会、社会福祉法人施設、民生委員さんの3者でトータルに支援していく仕組みを作っています。その一環で、社会福祉施設に不登校の支援をしていただいています。教育委員会だけでは難しい課題になっていますので、おもいやりネットワーク事業、社会福祉協議会、施設等の機能や資源をうまく活用しながら、様々な多機関が協働し、その機能を活用しながら不登校問題に対応していく仕組みが必要ではないかとアプローチをしていますので、また何らかの形で学校教育課からの連絡があれば、不登校の問題に関して対応していきたいと考えています。</p>
<p>議長</p>	<p>従来、教育委員会とは連携していなかったのですが、事例を基に、教育委員会と連携をしていけたらいいなと思っています。</p> <p>他に、ご意見等ございましたらよろしく願いいたします。</p> <p>よろしいでしょうか。</p> <p>それでは以上を持ちまして、本委員会の全日程を終了させていただきます。委員の皆さまにはご協議いただき、大変貴重なご意見を賜りましてありがとうございます。人口減少、少子高齢化、核家族化、地域とのつながりの希薄さ、地域においてはいろいろな課題があり、生きづらい時代になっていますが、地域の支え合いがあってこそその日々の暮らしであると思っておりますので、引き続き皆様方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。</p>

事務局	<p>最後に、つたない委員長でありましたが、皆様方のおかげで無事に務めを果たすことができました。ありがとうございました。</p> <p>事務局の方からも一言お礼を申し上げます。</p> <p>委員の皆さまには長期間にわたりましてご協議をいただき、大変貴重なご意見を賜りまして誠にありがとうございました。</p> <p>また、吉田委員長には、円滑な会の進行に感謝申し上げます。</p> <p>市及び社会福祉協議会としても、市民や地域の関係機関等と一体となって、支え合いのできる地域づくりに取り組んでまいりますので、委員の皆様におかれましては、引き続き、それぞれのお立場でご助言ご協力いただけますようお願い申し上げます。</p> <p>本日は、誠にありがとうございました。</p>
-----	--